

■最近の取り組み状況や、今後の取り組み（案）について

①東京大学での講義

2022年6月24日、東京大学まちづくり大学院の公開講座「都市地域政策の構想と展開」に伊賀市長が講師として招かれ、当圏域の水と歴史でつながる広域連携等をテーマに講義した。

②関西 SDGs プラットホームへの参画

SDGsの達成に向け、関西の民間企業や大学、自治体などが参加する「関西 SDGs プラットホーム」に伊賀城和定住自立圏として参画し、2025 大阪関西万博に向けて、関西方面への情報発信や多様な主体との関係づくりを進める。

③さらなる圏域拡大に向けて

引き続き、近隣自治体への参画を呼びかけるとともに、隣接する奈良市月ヶ瀬地区との交流に係る情報を共有する。

④高校進学エリアの拡大に向けて

⑤薯蕷饅頭「瑞雲 伊賀城和」